

A-cology



Vol.12



2017.6発

株式会社エービーエム
エコアクション21推進委員会 発行

H29年度環境目標決定!!

コンサルタントの河合先生とE A 21推進委員会で平成29年度の目標を決めて、社長の承認をいただきましたので、ここに発表いたします。昨年度は社員の皆様の意識が高まったおかげで大きな成果が出た結果、中長期で計画していた削減目標を大きく上回ってしまいました。そのため、平成29年度の目標は平成28年度より、もう少しだけがんばっていきましょうというレベルで設定いたしました。中には目標を達成できなかった項目もあります。ぜひ今年度は全項目で達成できるようにみなさん引き続きよろしくお願いたします。

本社	担当 推進委員	基準年	実績値 (4月~9月)	環境目標(H29年4月~H30年3月まで)	
				環境目標の内容	環境目標値
■電力使用	田中祐樹	H27	16,331 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 13%削減	14,209 kg-CO2
■化石燃料消費					9.92 km/L
1)車両燃費 ※全社共通目標	芝勝也	H27	8.41 km/L	基準年度燃費を 18%向上	9.92 km/L
2)ガソリン	芝勝也	H27	33,137 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 10%削減	29,823 kg-CO2
3)軽油	芝勝也	H27	13,573 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 20%削減	10,858 kg-CO2
4)灯油	田中祐樹	H28	6,893 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 2%削減	6,755 kg-CO2
5)LPG	田中祐樹	H27	137 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 10%削減	123 kg-CO2
■一般廃棄物 ※全社共通目標	鈴木康哉	H28	2,107 kg	基準年度排出量から 3%削減	2,044 kg
■産業廃棄物 ※全社共通目標	鈴木康哉	H28	36 %	基準年度リサイクル率から 2pointアップ	38 %
■産業廃棄物 ※全社共通目標	鈴木康哉	H27	3,103 kg	基準年度排出量から 20%削減	2,482 kg-CO2
■水使用 上水使用量	田中祐樹	H27	394 m³	基準年度使用量から 11%削減	351 m³
■買入 PPIR対象化学物質 ※全社共通目標	鈴木康哉	H28	4.5 kg	基準年度排出量から 5%削減	4.3 kg
■買入 事務用品 ※全社共通目標	佐久間水里	H28	67%	エコ商品購入率 70%以上	70%
■買入 車両・設備・機械等	遠藤雅之	-	-	社内ルールの順守	-
■買入 社員のスキルアップ ※全社共通目標	遠藤雅之	-	-	スキルアップ研修会の実施 (1人あたりの年間実施回数)	管理年度2回 環境年度1回 教育年度1回
■買入 災害報による緊急出動 回数減少率 ※全社共通目標	芝勝也	H27	59.0%	災害報による緊急出動率を 基準年度実績から5point削減	50.0%
■買入 地域貢献活動	手塚直利	-	-	会社周辺の清掃活動	1回以上/月
■買入 環境保護団体の 支援・協力	手塚直利	-	-	NPO環境ネットやまがたが主催・共 催する事業への積極参加	2回以上/年

南陽営業所	担当 推進委員	基準年	実績値 (4月~9月)	環境目標(H29年4月~H30年3月まで)	
				環境目標の内容	環境目標値
■電力使用	高橋周子	H27	3,161 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 5%削減	3,003 kg-CO2
■化石燃料消費					9.92 km/L
1)車両燃費	清水達雄	H27	8.41 km/L	基準年度燃費を 18%向上	9.92 km/L
2)ガソリン	清水達雄	H27	3,935 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 12%削減	3,463 kg-CO2
3)軽油	清水達雄	H27	2,793 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 8%削減	2,570 kg-CO2
4)灯油	高橋周子	H27	1,886 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 21%削減	1,480 kg-CO2
5)LPG	高橋周子	H27	171 kg-CO2	基準年度CO2排出量から 5%削減	162 kg-CO2
■一般廃棄物 ※全社共通目標	松本次保	H28	2,107 kg	基準年度排出量から 3%削減	2,044 kg
■産業廃棄物 ※全社共通目標	松本次保	H28	36 %	基準年度リサイクル率から 2pointアップ	38 %
■産業廃棄物 ※全社共通目標	松本次保	H27	3,103 kg	基準年度排出量から 20%削減	2,482 kg-CO2
■水使用 上水使用量	高橋周子	H27	232 m³	基準年度使用量から 13%削減	202 m³
■買入 PPIR対象化学物質 ※全社共通目標	松本次保	H28	4.5 kg	基準年度排出量から 5%削減	4.3 kg
■買入 事務用品 ※全社共通目標	山口桂子	H28	67%	エコ商品購入率 70%以上	70%
■買入 車両・設備・機械等	遠藤雅之	-	-	社内ルールの順守	-
■買入 社員のスキルアップ ※全社共通目標	五十嵐久人	-	-	スキルアップ研修会の実施 (1人あたりの年間実施回数)	管理年度2回 環境年度1回 教育年度1回
■買入 災害報による緊急出動 回数減少率 ※全社共通目標	芝勝也	H27	59.0%	災害報による緊急出動率を 基準年度実績から5point削減	50.0%
■買入 地域貢献活動	伊藤善寿華	-	-	会社周辺の清掃活動	1回以上/月
■買入 環境保護団体の 支援・協力	伊藤善寿華	-	-	NPO環境ネットやまがたが主催・共 催する事業への積極参加	2回以上/年

株式会社エービーエムは、環境省が定めた「エコアクション21」という環境マネジメ
ントシステムを導入し、その認証登録をいたしました。全社員がこの「エコアクション2
1」への理解を深め、より楽しく「エコ活動を進めていただけるように、環境活動情報」をこ
の「A-cology(エーコロジイ)」で発信してまいります。この「A-cology」は児童会館よこぎ
んくんだよりの裏紙を再利用して発行しております。

今月のECO目標

ライトダウンキャンペーンに
参加しよう

環境省では、2003年から地球温暖化防止のため、ライトアップ施設
や家庭の照明を消していただくよう呼び掛ける「CO2削減/ライト
ダウンキャンペーン」を実施してきました。本年も6月21日から
7月7日までの間、「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」を
実施するとともに、6月21日(夏至の日)と7月7日(クールア
ース・デー)両日の夜8時から10時までの2時間を特別実施日と
して設定し、照明の一斉消灯を呼びかけております。そこで各家庭で
もちょっとしたエコの取り組みとしてライトダウンやってみましょ
う。もしかすると普段より月がきれいに見えるかも。

4月度 環境負荷表 (対象: 本社及び南陽営業所)

本社	購入電力 (kWh)	灯油 (L)	LPG (m³)	ガソリン (L)	軽油 (L)	水使用量 (m³)	一般廃棄物排出量 (kg)	産業廃棄物排出量 (kg)	化学物質使用量 (kg)	エコ商品 購入率 (%)	営業所	購入電力 (kWh)	灯油 (L)	LPG (m³)	ガソリン (L)	軽油 (L)	水使用量 (m³)	一般廃棄物排出量 (kg)	産業廃棄物排出量 (kg)	化学物質使用量 (kg)	エコ商品 購入率 (%)
H28	2,350	0	3.2	973	300	35	0	0	0.2	-	H28	457	0	2.4	122	89	20	0	-	-	-
H29	1,956	0	2.2	1,030	178	25	72.1	0	0	73.6	H29	313	0	2.2	162	85	16	23.0	0	-	100
増減	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↑	↓	↓	↑	増減	↓	→	↓	↑	↓	↓	↑	→	↓	↓

社有車 E-1GP 2017-2018

4月	燃費	車種	所属	先月
1位	18.2km	日産デイズ	業務部	1位
2位	15.5km	トヨタポックス	営業車	圏外
3位	13.3km	ホンダシャトル	設備管理部	3位
4位	13.0km	スバルパター	設備管理部	2位
5位	12.9km	日産モコ	営業車	3位

2017-2018シーズンインしました。トップは相変わらずの日産デ
イズ。歴代トップの18.2kmをたたき出しました。そして3位は安
定のホンダシャトルがランクイン。ランクは下がったものの、ス
バルパター、日産モコが健闘しました。そんな中2位は圏外から
ランクアップのトヨタポックス。無駄なアイドリングをしない意
識しているそうです。とっても暑かった5月、レースも熱い展
開が期待されます。来月もお楽しみに!!

編集後記

いよいよ平成29年度がスタートいたしました。引き続きこのエーコロジーは毎月1号発行でお届けいたします。今年度からコンサルタントの河合先生の手を離れてエービーエム独自でこのプロジェクトを推進しなければなりません。事務局を中心にエコアクション21推進委員会のメンバーはてんやわらんやだと思っておりますので社員の皆様、是非生暖かく見守っててください。では今月も楽しくエコしましょう!!!